

COBRA (コブラ)

1981 千葉生まれ。現在は東京にて制作活動を行う。

2005 多摩美術大学美術学部工芸学科卒業

2011年より XYZ collectiveのディレクターとして活動

個展

2025

「ちょっとだけ〜Sculpture As Place」 ザ・グリーン・ギャラリー、ミルウォーキー

「The Play of October Vol.1」 Fig、東京

2024

「トータルケアサポート〜グッドタイムズ」 CADAN有楽町、東京

2023

「彼らは、透明に、爽やかに、ただ酔い漂う目玉なのさ」 グッド・ウェザー、シカゴ

「ストーリー・オブ・エッグ (鳥のための鳥のギャラリー)」 ビルズ PC、ウエスタン、オーストラリア

「ジョン・リーペンホフ、エクスペアリアンス」 グッド・ウェザー、ノースリトルロック、USA

2022

「私は曖昧さを排除した極めて明確に美しいが、しかし非常に臭い木塊が川を流れているので拾いました。」 ラムダラムダラムダ、プリシュティナー、コンボ

2020

「Rat Museum」 ユトレヒト、東京

2019

「COBRA SOLO SHOW」 フォー・シーズンズ、チューリッヒ

「ザ・ボックスダ ばかたれが」 ザ・ガーター・ボックス、ノースカロライナ

「THE MUSEUM」 Fig、東京

2017

「Freeze NY」 ブレナンアンドグリフィン、ニューヨーク

「ドメスティック・ファンタジー」 アートセンターオンゴーイング、東京

2014

「THE OBJECTS / a something to catch the indigo blue」 アートセンターオンゴーイング、東京

2013

「The Future is Wild」 タリオンギャラリー、東京

2011

「GOLDILOCKS AND THE THREE BEARS」 アートセンターオンゴーイング、東京

2007

「Tail to Tail」 ギャラリーミホカンノ、横浜

-

グループ展

2026

「クール・インヴィテーション13-」 XYZ collective、東京

2025

「The Blue Reverie of Everyday」 ロンルーギャラリー、上海

「It's a foggy day of coffee」 Caracois、東京

「Many Years/Marugame (千年万年) (キュレーション：Takejiro Zaburo 丸亀、XYZ Institute)、竹崎和征

スタジオ (丸亀ビル内)

「クール・インヴェイテーション12-」 XYZ collective、東京

2024

「Transposition 1 : Observing the walking patterns」 ホイッスル、ソウル

「ワームインヴェイテーション」 ガトーパルドー、ロサンゼルス

「温泉大作戦」 Fig、東京

「クール・インヴェイテーション11-」 XYZ collective、東京

「White trash」 (キュレーション：スタニスラヴァ・コヴァルチコヴァ,マヤ・シラカワ) The White Ermine、デュッセルドルフ

「Many Years/Marugame (千年万年) (キュレーション：Takejiro Zaburo 丸亀、XYZ Institute) 、Vou、京都

2023

「クール・インヴェイテーション10-」 XYZ collective、東京

「Castelein-COBRA-dickie」 オフィス・バロック、アントワープ

2022

「クール・インヴェイテーション9」 XYZ collective、東京

「スイートホーム」 レイチェル・ウフナーギャラリー、ニューヨーク

2021

「Escapism」 メルディス・ローゼンギャラリー、ニューヨーク

「スイートホーム」 Critical Path Method ギャラリー、ポルチモア

「クール・インヴェイテーション8」 XYZ collective、東京

「びじゅつじょろん 3」 藤枝市民会館、静岡

「Tokyo Arts & Craft Object Expo 2021」 XYZ collective、東京

「Natsuyasumi: In the Beginning Was Love」 ノナカ・ヒル、ロサンゼルス

「Isolation is the Mother of invention」 (キュレーション：キャサリン・ブレナン)、IAIA、ニューヨーク

2020

「The Sentimental Organization of the World」 クレベクール、パリ

「TGC curated by XYZ collective」 ヴァイス・フォーク、バーゼル

「クール・インヴェイテーション7」 XYZ collective、東京

「CADAN Show case02 サマータイムブルース 2020」 CADAN有楽町、東京

「ニューインティマシー」 (キュレーション：soda) KAYOKOYUKI、東京

「フルフロンタル」 三越アートギャラリー、東京

「東京 デトロイド ベルリン」 トーキョーアーツアンドスペース、東京

2019

「cafe spit」 ギャレリピーシーピー、パリ

「グループショー」 ジャック・ヘンリー、ニューヨーク

「クール・インヴェイテーション6」 XYZ collective、東京

「LIFE AND LIMBS」 スイス・インスティテュート、ニューヨーク

「万代洋輔 x COBRA」 えいこの店、栃木

「ザ・ショップ」 ザ・ステーキ・ハウス・ドスコイ、東京

2018

「SCHMALTZ」 ギマレス、ウィーン

「クール・インヴェイテーションズ 5」 XYZ collective、東京

「Kiss in Tears」 フリードマン・フィッツパトリック、ロサンゼルス

「キャッチミーイフユーキャン」 アートラボはしもと、神奈川

「ミュンスター彫刻プロジェクト・イン・相模原 - 相模原彫刻 2018」 鹿沼公園、神奈川

「レッツ・シー・アクション」ポロック・ギャラリー、サザン・メソヂスト大学、ダラス
「Tab.1:2:00」 Fig、東京

2017

「Nature's Way」クーパー・コールギャラリー、トロント
「クール・インヴィテーションズ 4」XYZ collective、東京
「夏の扉」シェーン・キャンベルギャラリー、シカゴ
「スプリング・フィーバー」駒込倉庫、東京
「プラスチック」ループ・ホール、東京
「さよならジュピター」356ミッション、ロサンゼルス

2016

「クール・インヴィテーションズ3」XYZ collective、東京
「ニューインティマシー」XYZ collective、東京
「囚われ、脱獄、囚われ、脱獄」駒込倉庫、東京

2015

「クール・インヴィテーションズ2」XYZ collective、東京
「Watching Things Burn」スプリングスティーン、ボルチモア
「Occasional Furniture」ザ・アパートメント、ヴァンクーバ
「TRANSLATION THEME PARK」オプサラ・クンストムジウム、マルメ、スエーデン
「I'm sorry Please talk more slowly」ヒカリエ8/、東京
「コメディ・コンクリート」MISAKO & ROSEN、東京
「現代地方譚 アーティスト・イン・レジデンス須崎」すさきまちがどギャラリー・旧三浦邸、高知

2014

「クール・インヴィテーションズ」XYZ collective、東京
「XYZ collective - Man & Play」ブレナンアンドグリフィン、ニューヨーク
「TRANSLATION THEME PARK」ギャレリ・ピンポンアンドギャレリ21、マルメ、スエーデン
「ニューインティマシー」アンテルーム京都、ギャラリー9.5、京都
グループ展 藁工美術館、高知
「I'm hungry」ステーキハウスドスコイギャラリー、東京

2013

「Blue Valentine」XYZ collective、東京

2012

「Hotel Appalachia」タリオンギャラリー、東京

2011

「特別企画：日独交友関係150周年記念展:ビャルガイ・オラフスドットティル×COBRA」XYZ collective、東京
「GOOD NIGHT MIHOKANNO」アキバタマビ21 (3331)、東京

2010

「melon & float」シャトー・小金井 2F、東京
「neo neo new wave」(結城加代子キュレーション)アイランド、千葉
「レジデンス成果展」トウキョウ・ワンダーサイト本郷、東京

2009

「HELLOW MIHOKANNO」トウキョウ・ワンダーサイト本郷、東京

2008

「mihokanno」マジカルアートルーム、東京
「Oコレクション、マジカル・ミュージアムツアー・ザ・イマジナリーホテルマジカル」トウキョウ・ワンダーサイト本郷、東京

パフォーマンス

2016

「Rotting Wood, the Dripping Word: 寺山修二 毛皮のマリー” MOMA PS1、ニューヨーク

スクリーニング

2014

「The Future is Wild」ギャラリープロトコル、フロリダ

2010

「THE KISS」ヘルギャラリー、メルボルン

「THE KISS」ガートルードコンテンポラリー、メルボルン

「THE KISS」メトロギャラリー、ブリスベン